

「第2期 加賀市まち・ひと・しごと総合戦略（案）」

に対する意見募集結果について

「第2期 加賀市まち・ひと・しごと総合戦略（案）」について、意見公募（パブリックコメント）を行ったところ、下記の通り、ご意見が寄せられましたので、お知らせいたします。

記

【公募案件の概要】

案件名	「第2期 加賀市まち・ひと・しごと総合戦略（案）」に対する意見募集について
公募期間	令和2年1月27日（月） ～ 令和2年2月7日（金）
供覧資料	第2期 加賀市まち・ひと・しごと総合戦略（案）
周知方法	市ホームページのほか、政策推進課、山中温泉支所、各出張所、各図書館、各地区会館にて資料を供覧
提出方法	メール、郵送、FAXにて政策推進課へ提出

【公募結果】

5件（2名）より意見提出があった

詳細は以下の通り

「第2期 加賀市まち・ひと・しごと総合戦略（案）」に対する意見一覧

番号	ご意見	市の回答
1	<p>「テレワーク・時短勤務の可能性」</p> <p>現在、障害者向けのテレワークの推進が案の中にありましたが、テレワーク（在宅ワーク、リモートワーク）は障害者だけではなく、介護者や子育て世代の女性にもマッチングする新しい働き方だと考えています。</p> <p>在宅で仕事ができる業種は増えてきました。加賀市は高齢化が特に進む地域で、高齢者ばかりに目が行きますが、同時に介護者の仕事はどうしていくのだろうか？という問題も出てくるかと思えます。介護者にとっても、在宅ワーク・時短勤務という道があることは重要だと感じます。</p> <p>具体的な策として、1つは加賀市内のこれまでフルタイムが必須だった企業が時短勤務や在宅ワークを推進していく機運が高まることを望んでいます。（全国には在宅ワークでも正社員の会社も増えているようです）もう一つは、全国の企業を相手にした在宅ワークの紹介です。</p>	<p>先端技術を活用することで、障がいのある人もない人も、安全安心に暮らせ、社会に参画できる社会（スマートインクルージョン）を目指すこととしており、その中で、障がいのある人のテレワークを推進することとしております。</p> <p>（基本目標3-(3)-① スマートインクルージョンの推進）</p> <p>まずは、障がいのある人のテレワーク事業を推進してまいります。その成功事例等の発信を行うことで、広く市民や企業に対してテレワークという働き方の理解促進を図り、障がいのある人を支える介護者をはじめ、一般の方々にも普及するよう努めてまいりたいと考えています。</p>
2	<p>・加賀市の人口減少の最大の原因は18歳以上の女性人口流出であることから、女性が働きやすい環境整備、女性に魅力のある職業の開発や女性職員の労働条件整備、ゼロ歳児からの保育拡充に力を入れてほしいです。</p> <p>・時代に見合った地域づくり、コンパクトシティの観点から、保育園・小学校等の統廃合は仕方がないと思えますが、保育園の統合時には必ずゼロ歳児保育を実施すること。法人立の保育園の運営を配慮するのであれば、統合、新設し60人以上規模の保育園にして、法人立へ移管するなどの施策を求めます。</p>	<p>観光・地場産業などにおいて、女性が働きやすく経営や就業できる環境づくりを進めることとしております。</p> <p>（基本目標1-(3)-① 観光・地場産業などに女性が活躍できる環境づくり）</p> <p>また、働く子育て世代を支援するため、子育てしやすい環境を整備することとしております。</p> <p>（基本目標3-(1)-③ 子育てしやすい環境の整備）</p> <p>なお、保育園の在り方に関する具体的な施策は、「加賀市公立保育園再編基本計画」等の個別計画の中で、実施するものとなります。</p>

<p>3</p>	<p>・地域公共対策の推進では、ショッピングセンターや病院へのアクセスの改善のため、大聖寺駅・動橋駅のバリアフリー化を立案し、JRからの移管後に速やかに実施できるよう要望します。</p> <p>陸橋を利用しなくても上り・下りとも高齢者が利用できるようなホームの設計が必要です。自宅から駅までタクシーで来れば、電車に乗って、アビオや医療センターへ行くことができます。</p> <p>・動橋駅や大聖寺駅は加賀温泉駅へのアクセス駅として特化し、減築して都会の私鉄駅に見られるような簡素なものでよいと思いますが、利用入りを表・裏の両方に設置し、まちづくりが進むように配慮してほしい。</p>	<p>地域公共交通対策として、地域交通体系「KAGAあんしんネット」に基づき、路線バスやキャンバスなどの幹線ネットワークと、市内全域を網羅する乗合タクシーによる面的ネットワークにより、市民の移動の利便性の確保に努めております。</p> <p>(基本目標4-(2)-① 地域公共交通対策の推進)</p> <p>なお、動橋駅や大聖寺駅の整備につきましては、JR西日本への働きかけを検討してまいります。</p>
<p>4</p>	<p>・観光客の市内回遊性・滞在時間の延長のためにも、両駅前の再整備に地域・まちづくり協議会からの意見をまとめてほしい。とくに、加賀温泉駅前の駐車場整備には、限界もあることから、動橋駅前や大聖寺駅前のJR敷地を取得し、新幹線利用客の駐車場を整備し、地域に運営を任せるなどしたらどうか。</p>	<p>観光客の市内回遊性を高めることは、観光消費額を高めることにもつながるため、地域内の観光交通の充実に取り組んでいくこととしております。</p> <p>(基本目標1-(2)-② 観光客受け入れ態勢の強化)</p> <p>また、新幹線利用客の駐車場整備につきましては、必要駐車場数を加賀温泉駅周辺で確保していきたいと考えております。</p>
<p>5</p>	<p>・空き家対策を進めるために、空き家にかかる税は空き地より高くし、空き家を取り壊した場合、かかった費用だけ固定資産税を免除したらどうか。</p>	<p>空き家対策を進めるための税制上の措置については、そのまま放置することで保安上危険となるおそれのある状態等にある「特定空家等」に関して、一定の手順を踏まえた上で講じることが法律上規定されておりますので、そちらの方法をとることが基本になります。</p> <p>本市の空き家対策について、空き家の有効活用を図る対策としては、「空き家バンク」を活用し、移住・定住の推進を行うこととしております。</p>

		<p>(基本目標 2-(2)-① 移住・定住サポートの充実)</p> <p>また、周辺的生活環境の保全を図るため、取り壊しが必要な危険空家等(「特定空家等」に認定されたもの及び市が定めた基準以上のもの)については、所有者などに行政指導を行うとともに、解体費用の一部を助成するなどの対応も行っております。</p>
--	--	---